

添付資料1-1 事務管理部門の職員充足状況（令和7年5月時点）

ディビジョン	求人数
プレジデント・オフィス	2
アドバンスメント	2
事務局長オフィス	1
プロボスト・オフィス	3
OISTイノベーション	4
教員担当学監オフィス	4
研究科長オフィス	0
研究担当ディーン・オフィス	5
財務	2
施設管理	0
広報	0
人事	1
大学コミュニティサービス	5
IT	1
監事	0
合計	30

上級管理職のみ

ポジション名	採用状況	勤務開始日
副学長（アドバンスメント担当）	-	2025年5月
副学長（広報担当）	内定	2025年6月
最高情報責任者	内定	2025年7月
副学長（施設管理担当）	内定	2025年8月
教員担当学監	二次面接	

氏名	肩書
ヴィジェイラガバン・クリシュナスワミ	タタ基礎研究所インド国立生物科学研究センター名誉教授 元インド政府主席 科学顧問
ジェームス・比嘉	フィランソロピック・ベンチャーズ・ファンデーション 事務局長/米日カウンシル 理事
カーティス・カラノ	プリンストン大学ジェームス・S・マクドネル物理学ディスティングイッシュトプロフェッサー
リタ・コルウェル	メリーランド大学特別栄誉教授、ジョンズホプキンス大学特別栄誉教授
藤田 浩之	クオリティー・エレクトロダイナミクス創業者、社長兼最高経営責任者 Chairman of Canon Healthcare USA, Inc. キヤノンメディカルシステムズ株式会社 MR 事業統括部最高技術責任者 元オハイオ州立大学理事会 理事長（米国オハイオ州） クリーブランド・クリニック・ヒルクレストホスピタル、メンターホスピタル理事会 理事長 （米国オハイオ州） オハイオ州立ウェックスナーメディカルセンター理事
セルジュ・アロシュ	2012 年 ノーベル物理学賞 コレージュ・ド・フランス（フランス）名誉教授
川上 康	株式会社琉球銀行 代表取締役会長
小谷 元子	理化学研究所 領域 総括国際学術会議 会長
野依 良治	2001 年 ノーベル化学賞 国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略名誉センター長、名古屋大学教授
バーナード・L・フェリンハ	2016 ノーベル化学賞 フローニンゲン大学 Stratingh 化学研究所 ヤコブス・ファント・ホッフ分子科学特別教授
セナパティ・ゴバラクリシュナン	Axilor Ventures 会長
吉野 彰	2019 年 ノーベル化学賞 旭化成株式会社 名誉フェロー、エネルギー・環境領域ゼロミッション国際共同研究センター長
カリン・マルキデス	沖縄科学技術大学院大学 学長兼理事長
加藤 重治	沖縄科学技術大学院大学 事務局長・副理事長
ギル・グラノット・マイヤー	沖縄科学技術大学院大学 首席副学長（イノベーション及びアウトリーチ担当）
エイミー・シェン	沖縄科学技術大学院大学 プロボスト

添付資料 1-3 理事会開催実績（直近 1 年分）

2024 年 5 月	第 44 回定例理事会（現地開催）
2024 年 10 月	第 45 回臨時理事会（現地開催）
	第 46 回定例理事会（現地開催）
2024 年 11 月	第 47 回臨時理事会（オンライン）
2025 年 1 月	第 48 回臨時理事会（オンライン）
2025 年 2 月	第 49 回定例理事会（オンライン）
	第 50 回臨時理事会（オンライン）

添付資料 1-4 OIST 評議員リスト

2025年 6月

氏名	肩書
モンテ・カセム（議長）	公立大学法人国際教養大学 理事長・学長
ゴヴァース 健二（副議長）	バイン・アンド・カンパニー（東京オフィス）シニア・パートナー
トーマス・ブッシュ	沖縄科学技術大学院大学学園 研究科長 沖縄科学技術大学院大学 教授
ダンカン・クラーク	BDA（China） Limited, 創業者・会長
ラルフ・アイヒラー	前スイス連邦工科大学チューリッヒ校学長
淵辺 美紀	沖縄経済同友会代表幹事
長谷川 眞理子	日本芸術文化振興会 理事長
キース・ホジソン	米国立加速器研究所（SLAC）化学及び光子科学部教授
五十嵐 正和	GE ヘルスケアファーマ株式会社 メディカルアドバイザー
嘉数 悠子	TMT 国際天文台 教育普及マネージャー
菅 大介	株式会社チェリオコーポレーション代表取締役社長
喜納 育江	国立大学法人琉球大学 学長
イエスパー・コール	ウィズダムツリー株式会社 シニア・アドバイザー アジア・ソサエティ・ジャパンセンター – 創設メンバー、政策委員会委員長
ルオ・イージュン	台湾中央研究院 生物多様性リサーチセンター アシスタントリサーチフェロー
御手洗 哲司	沖縄科学技術大学院大学学園 研究担当ディーン 沖縄科学技術大学院大学 教授
本永 浩之	沖縄電力株式会社 社長執行役員
カミーラ・ムスターフィナ	マサチューセッツ工科大学 生物工学部 博士研究員
長浜 善己	恩納村長
成田 信治	OIST 副学長（人事担当）
大城 肇	沖縄県副知事

添付資料 1-5 評議員会開催実績（直近 1 年分）

2024 年 5 月	第 34 回定例評議員会（現地開催）
2024 年 9 月	第 35 回臨時評議員会（オンライン）
2025 年 2 月	第 36 回定例評議員会（オンライン）
2025 年 4 月	第 37 回臨時評議員会（オンライン）



添付資料1-6 事務管理部門の体制

ディビジョン	職員数	セクション等			
プレジデント・オフィス	14	総括弁護士オフィス	内部監査セクション	オンブズオフィス	
事務局長オフィス	28	法令・コンプライアンス・セクション	政府機関関係セクション	安全衛生セクション	保健センター クリニック
プロボスト・オフィス	79	実験動物セクション、シーケンシング・セクション 環境科学・インフォマティクス・セクション コアファシリティ・アドミニストレーション・セクション	イメージング・セクション 海洋科学セクション 学術契約セクション	機器分析セクション 科学計算・データ解析セクション 研究リソース・財務セクション	エンジニアリング・セクション 基盤実験設備セクション
アドバンスメント	1				
OIST Innovation	41	事業開発セクション アウトリーチセクション	技術開発セクション	技術移転セクション	ベンチャー支援セクション
教員担当学監オフィス	91	ディーンズ・リサーチ・グループ プロフェッショナル・ディベロップメント & インクルーシブ・エクセレンスセンター	アカデミック人事セクション RUAグループ	教員採用・評価セクション	ライブラリー・セクション
研究科長オフィス	30	アドミッション・リクルートメントセクション	教務セクション	カリキュラム・プログラム・セクション	学生支援セクション
研究担当ディーン・オフィス	18	カンファレンス・ワークショップ・シンポジウムセクション	学術連携・客員プログラムセクション	国内外部資金セクション	国際外部資金セクション
大学コミュニティサービス	65	CDCチャイルドディベロップメントセンター ランゲージ・エデュケーションセクション	小中学校プログラム レクリエーションサービス	がんじゅうサービス 赴任サポートサービスセクション	リソースセンター
財務	36	予算セクション	経理セクション	調達セクション	
施設管理	31	キャンパス建設セクション 施設予算・契約管理セクション	施設管理セクション	施設運用セクション	ハウジング管理セクション
広報	17	インターナル・コミュニケーション&イベントセクション	マーケティング&ブランドセクション	メディア連携セクション	デジタルコンテンツ・ブランドデザイン・セクション
人事	14	人事マネジメントセクション	人事業務セクション	能力開発セクション	
IT	19	ERPコアプロジェクトセクション	ITプログラムマネジメントセクション	情報セキュリティセクション	インスティテューショナルアプリケーションヘルプデスク
監事	4	非常勤監事2名を含む。			
合計	488				

添付資料1-7 事務管理部門の研修等資質向上に係る取組

● 全教職員対象

- ・ 新入職員オンライン研修
- ・ LinkedIn Learningを利用した ビジネススキル及びコミュニケーション研修
- ・ ハラスメント防止オンライン研修（パワーハラスメント・セクシャルハラスメント・アカデミックハラスメント）
- ・ 公的資金の不正使用を防ぐ研修
- ・ 情報セキュリティに関するオンライン研修
- ・ 個人情報取り扱いオンライン研修
- ・ 固定資産管理オンライン研修
- ・ 安全衛生オンライン研修
- ・ 輸出入規制オンライン研修および専門家による講演

● 専門研修

- ・ 研究室における安全対策
- ・ バイオセーフティー・トレーニング
- ・ 化学物質の取扱いに関するトレーニング
- ・ ドローン安全教育
- ・ フィールドワーク安全研修（一般）
- ・ フィールドワーク（ダイビング・スノーケリング）
- ・ レーザーの取扱いに関するトレーニング
- ・ 放射線作業に関するトレーニング
- ・ その他（電気製品の使用、電動工具の取扱い）

（参考）学生・教職員全員を対象

- ・ 新任教員のためのオリエンテーション
- ・ 生産的で健全な研究ユニット風土の強化に焦点を当てた年次ファカルティー・リトリート
- ・ インクルーシブ・リーダーシップ研修
- ・ ティーチング&コースデザイン修了証プログラム
- ・ 入試委員会および教員サーチ委員会のためのアンコンシャス・バイアス研修

添付資料1-8 大学間交流リスト

年度	受入人数／配属部署
2015	東北1名：法令課、学生課
2016	東北・大阪：2名：学生課、広報・ワークショップ課
2017	東北1名：学生課
2018	東北・大阪：2名：学生課、アカデミック人事課
2019	東北1名：学生課
2020	東北・大阪：2名：学生課、知財課
2021	東北1名：学生課
2022	東北1名：アカデミック人事課
2023	3名： 大阪1名：学生課 一橋2名：人事課・アカデミック人事課、大学 コミュニティサービス
2024	5名：各1名ずつ 東京：外部研究課 2024.04 – 2025.03 大阪：学術契約課 2024.07 – 2025.06 理研：広報（地域連携） 2024.07 – 2025.06 東北：アカデミック人事課 2024.07 – 2025.06 九州：大学院入試課 2024.10 – 2025.09 一橋：教員担当課 2024.11 – 2025.09

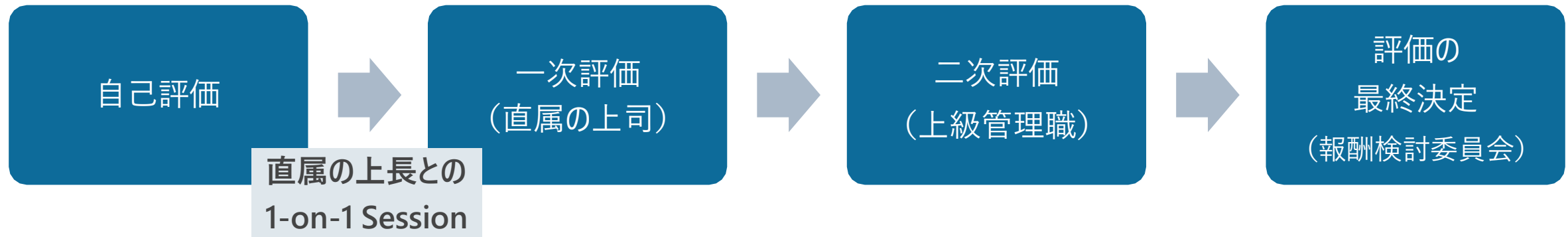
受入実績（2024年度まで）

- 東北大学
- 大阪大学
- 一橋大学
- 東京大学
- 理化学研究所
- 九州大学

2025年度 受入予定機関（2025年3月時点） （五十音順）

- 大阪公立大学
- 東京大学
- 長崎大学
- 奈良先端科学技術大学院大学(NAIST)
- 理化学研究所

添付資料1-9 事務管理部門の評価制度

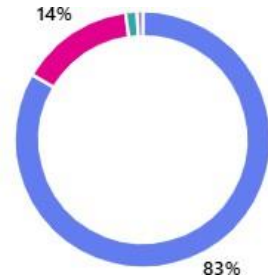


	期日	実施内容
2024	5月～7月	目標設定・期首面談・HR Platformへの入力及び承認完了
	7月～1月	目標の進捗面談
	2月	自己評価
2025		1次評価者による評価完了
	3月中旬	上級管理職によるディビジョン/オフィスの2次評価完了
	3月末	上級管理職、HR によるディビジョン/オフィスの評価の最終化
	4月中旬	報酬検討委員会による評価、昇格、昇給の最終決定
	5月	上長と本人の1on1によるフィードバックミーティング 評価結果の反映
評価期間		2024年4月1日から2025年3月31日
対象者		事務職員（含IT）、リサーチサポート職員、技術員、リサーチユニットアドミニストレーター
対象外		2025/1/1～3/31以降の入校者、評価期間を通して育児休業、休職中の職員、非常勤職員

2023 アースデイ親子映画会 「OUR Planet」 アンケート（回答者数139名）

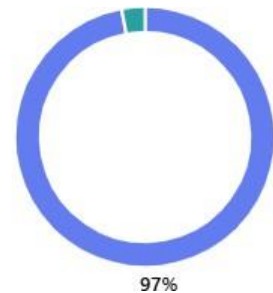
イベントはいかがでしたか？

● とても良かった Excellent	116
● 良かった ふつう Fair	20
● ふつう Fair	2
● つまらなかった Poor	1



このようなイベントにまた参加したいと思いますか？

● はい Yes	135
● いいえ No	0
● わからない Maybe	4



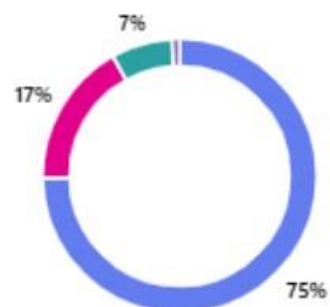
感想

- ・このように子供が色々考えて学べる機会を作ってもらいありがとうございます。海の事を考える良いキッカケにしたいと思います。
- ・初めて参加しました。とても良いイベントでした。未来の地球について考える機会になりました。
- ・保育園、小学生の子供参加させていただきましたが子供達も集中し参加でき海を知るとても良い機会になりました。ありがとうございます。
- ・沢山の色々な子供達が参加して楽しんでいた。日本語以外の外国語にも触れる良い機会になりました。

スバンテ・ペーボ教授ノーベル賞受賞講演 アンケート結果（回答者数 222 名）

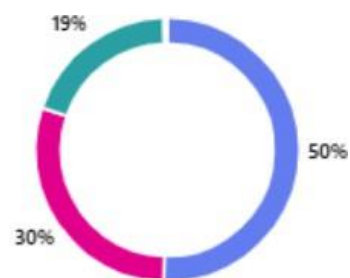
講演会はいかがでしたか

● 素晴らしかった Excellent	166
● とても良かった Very good	38
● 良かった Good	16
● 普通 Fair	2
● つまらなかった Poor	0



講演会に参加し OIST に対する印象は変わりましたか？

● とても良くなった Greatly improved	112
● 良くなった Improved	66
● 変わらない No change	43
● 下がった Declined	1
● とても下がった Greatly declined	0



このような科学に関する講演会にまた参加したいと思いますか？

● はい Yes	215
● いいえ No	2
● たぶん Maybe	5



(感想)

・沖縄という小さな島でノーベル賞科学者と会える貴重な機会を作っていただいた OIST に感謝です。子供達への素晴らしい学びになったと思います。有難うございました。沖縄からノーベル賞科学者が生まれる事を願っています

・一般県民向け講演会の開催。わかりやすくお話ししていただいたこと。子供達との質疑応答。イヤホンでの同時通訳。…地域還元や人材育成などオイストの考え方の一端を見た気がします。新鮮で刺激的な体験でした。沖縄県にオイストのあるご縁に感謝です。

・沖縄に住んでいると東京などの都会に住んでいる時と比べて最新の科学に触れる機会が少なくなりがちでしたが、OIST がこのような催しを開催してくれるおかげで田舎にいながら知的好奇心が刺激される機会が増えてとてもよかったです。また参加したいと思います。

・人類の進化に関する大発見を直接ご本人から聞ける貴重な機会を作ってくれたことに感謝します。質問時間をたっぷり設けてくれたので、講演内容を消化しやすかった。同時通訳の機器があり、通訳も良かった。

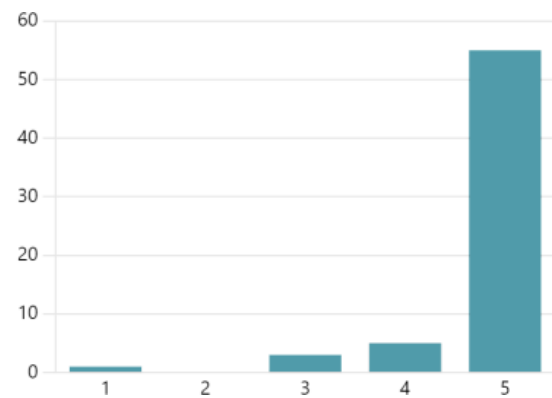
2024 海の日キッズレクチャー アンケート結果（回答者数 64 名）

イベントに参加して、前よりも OIST や OIST の科学者に親しみがわきましたか？

（5 段階評価）

4.77

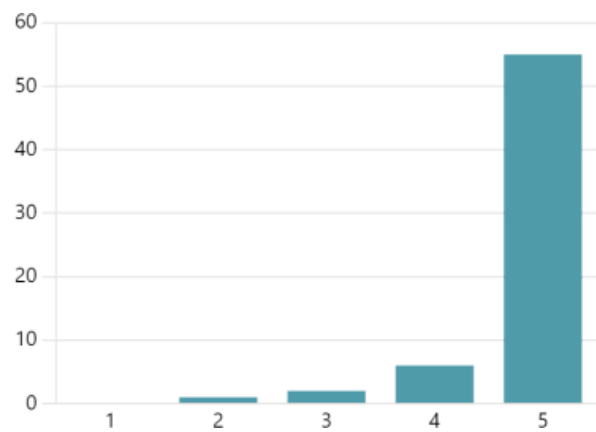
平均評価



イベントの満足度（5 段階評価）

4.80

平均評価



(感想)

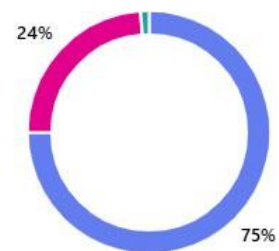
- ・基礎的な知識も交えた講演で非常にわかりやすかった。
- ・子どもにもわかり易い説明、実演もあり、クイズもあり。後半は少し難し目の高学年から中学生向けでとても良かったです。
- ・息子は将来 OIST の研究者になりたいそうなので、身近に研究を感じれてよかったです。
- ・研究者から直接お話を聞けるなんて感激でした。子ども達にも良い経験になりました。また是非来たいです
- ・オイストは何をしているのか見えにくいと感じていたが、研究内容が少しでも紹介してくれて良かった。国際色豊かなところも面白かった。またこのような機会があれば参加したいと思います。
- ・毎年新しい研究の事を、一般の人向けに開催していただけるのはとても、豊かな気持ちになりました。

2024 サイエンストークシリーズ「ふつうってなに？」アンケート結果

(回答者数 88 名)

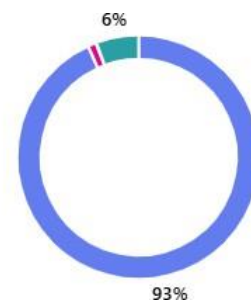
イベント内容はいかがでしたか

● とても良かった Very good	66
● 良かった Good	21
● 普通 Fair	1
● つまらなかった Poor	0
● 難しかった Difficult	0



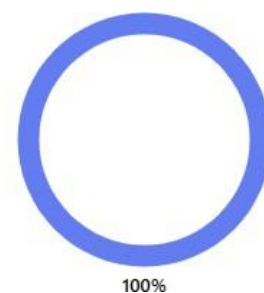
今回のイベントは、日常生活や地域社会にインパクトがあるものと思えましたか？

● はい Yes	82
● いいえ No	1
● どちらとも言えない Maybe	5



このような科学に関するイベントにまた参加したいと思いますか？

● はい Yes	88
● いいえ No	0
● たぶん Maybe	0



(感想)

・素晴らしいイベントでした。このような取り組みが継続して続いていくと良いなと思いました。

・今までの OIST イベントで 1 番よかったです！サイエンス色が強いかと思って子供は連れてこなかったのですが、この内容なら高学年の子供も連れてきたかったので、ぜひ再演を希望致します。意義深い勉強の機会を創って下さり、本当にありがとうございました。

・oist の建物にいただけで、日常生活から離れられる感覚もあるので、また、多様性について、理解の深まるイベントをしていただけたら嬉しいです

・今回参加できてとても良かったです。ありがとうございました。子供達が死にたいと思う子供たちが増えて来たように感じます。そんな時に大人は何ができるのか。また何かイベントなどあればぜひ参加したいと思います。

・今回のイベントに参加出来た事、とても嬉しく思います。開催いただき、心から感謝致します。とても大切な研究の一場面を見せて頂き、OIST をより身近に感じることも出来ました。こども研究所の更なる活躍を応援したいです。映画も素晴らしかったです。

OIST 記事：<https://www.oist.jp/ja/news-center/news/2025/5/8/what-normal-exploring-diversity-individual-traits-rooted-brain-and-nervous-system>